

H30年度 指定管理者導入施設 管理運営評価シート

1 評価対象施設の概要

施設名称	TAC井出山スポーツパーク				
所在地	生駒市小平尾町1766番地・956番地1、東山町201番地21				
指定管理者名	株式会社 東京アスレティッククラブ	指定期間	開始日	平成27年 4月 1日	
利用料金制適用区分	利用料金制		終了日	令和7年 3月 31日	
選定方法	公募	評価実施年	指定期間 10年のうち 4年目		
設置目的	市民の体育及びレクリエーション、社会体育の振興など				
主な実施事業等	TAC井出山スポーツパーク（屋内温水プールきらめき・体育館・グラウンド・テニスコート）の維持管理・運営 屋内温水プールTACきらめきを活用した会員制スポーツクラブの会員や、公共施設としての都度利用者への各種サービスの提供				

2 利用実績

利用区分等	単位	予定(計画・目標)	利用実績	対前年度比	増減の理由等
きらめき(会員利用人数)	人	104,953	104,066	102.8%	
きらめき(一般利用人数)	人	21,539	26,293	129.2%	
体育館(会議室含む)	人	16,135	19,368	112.5%	
グラウンド	人	13,518	16,957	102.3%	
テニスコート	人	31,408	51,735	82.0%	

3 事業収支

		事業計画	事業報告(実績)	(参考)前年度実績
収入計	A	144,646,907	129,861,020	124,811,469
指定管理料		0	0	0
利用料金収入	C	143,424,687	125,641,856	121,055,682
自主事業収入		1,222,220	3,729,405	3,388,876
その他		0	489,759	366,911
支出計	B	144,646,907	128,779,193	123,906,231
指定事業費		107,232,219	97,563,152	96,685,149
うち人件費	D	58,901,165	58,901,166	58,642,782
うち再委託料	E	48,331,054	38,661,986	9,798,844
自主事業費		37,414,688	31,216,041	27,221,082
事業収支	A-B	0	1,081,827	905,238
利用料金比率	C/A	99.2%	96.8%	97.0%
人件費比率	D/B	40.7%	45.7%	47.3%
再委託費比率	E/B	33.4%	30.0%	7.9%
補足説明(必要に応じて記入)				

※人件費(D)及び再委託料(E)は主な支出内訳のため、DとEの合計額が指定事業費にはなりません。

4 利用者の意見把握状況

利用者の意見把握の実施の有無	有	実施方法	利用者アンケート・意見箱の設置・その他()
実施結果	意見内容等		対応実績等
	①プールの水温が高すぎる。 ②いつも楽しいイベントをしてもらえるので大変嬉しい。 ③BS・CSを見れるようにしてほしい。		①水道水の水温も高いため、夜間に換気扇全台稼働し、室温・水温を下げるよう対応しました。 ②今後も生駒市のスポーツ振興を図るため取り組みます。 ③KCNとの契約をBS契約にしBSを見れる環境を整えました。

5 管理運営状況評価

施設の設置目的の達成（有効性）	
施設の目的や特性等に合致した管理運営（事業計画に則った管理運営、施設の有効活用による設置目的の達成等）	
指定管理者による自己評価	
応募時の事業提案書及び年度事業計画書に基づき適正に運営できた。未実施事項についても市と協議の上適正に進めていきます。	
市の評価	
指定管理者として全国で数多くの施設の管理運営をされており、そのノウハウを活かしマニュアル化された適正な管理運営業務に努められた。また、応募時の事業計画書に則り、他の市内体育施設指定管理者とも調和を取りながら適切な管理運営がなされた。	
市民の平等な利用の確保（平等な利用への配慮、公平で適切な利用者の決定等）	
指定管理者による自己評価	
様々なイベントを実施し、市民の利用機会を拡大できた。会員以外の方も参加できる教室を体育館にて実施。	
市の評価	
開館日の拡大をはじめ、障がい者のスイミング教室の開催など、市民への平等な利用が確保された。また自主事業で体育施設部分を活用するなど、更なる利用者拡大へ努力している。	
利用者の満足度（利用者の意見把握結果による満足度の状況、意見等に対する取組状況、苦情等に対する対応等）	
指定管理者による自己評価	
利用者の意見を取り入れたレッスンプログラムの提供できた。様々なイベントを実施し、お褒めの言葉をいただいた。	
市の評価	
ジムのプログラムなど利用者の意見を取り入れ、実践しているため、利用者から高い評価を得ていると感じている。施設内で発生したケガなどにも迅速で適正な対応をしていただいている。また、体育館などの体育施設部分については、問い合わせへの対応が迅速に行われていた。	
経費の縮減等の効果（効率性）	
経費の縮減等（経費縮減の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	
水光熱費削減のため日々の使用箇所、使用頻度を調整し削減できた。	
市の評価	
独立採算制での管理運営であるため、電力の小売自由化などに伴い、経費削減に向けた取り組みがなされている。また利用者には不快な思いをさせない程度での節電も行われていた。	
収入の増加（収入増加の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	
定期的な折込チラシ、二週間体験、7日間体験、短期水泳教室により会員を獲得。一般利用者についても広報、イベントチラシ等により利用者の増加を図ることが出来た。	
市の評価	
「屋内温水プールきらめき」については、短期水泳教室や周知活動による利用者の増加と考えている。体育施設部分においても、自主事業での利用者増加を図っていただいているので、今後も継続していただきたい。	
適正な施設の管理運営（適正性）	
施設の管理運営の状況（適正な人員配置、従業員の能力・資質向上、広報活動、環境行動の取組状況、地域との連携等）	
指定管理者による自己評価	
時期に応じた適正な人員配置ができた。年間で研修も計画的に実施し、職員の能力向上に努めた。広報掲載・折込チラシを実施し、広く施設の周知に努めた。小中学校、体育協会、いこまッスルともしっかり連携した事業運営を実施できた。	
市の評価	
接遇研修、設備研修、救急法訓練（AEDを含む）、避難訓練などを適切に実施し、職員の能力向上に取り組んでいる。市事業である「障がい（児）者スポーツ活動支援事業温水プール開放」では積極的に協力いただいた。また市内他団体との事業連携も円滑にすすめていただいている。	
自主事業の取組（施設の有効活用による市民サービスの向上への効果等）	
指定管理者による自己評価	
利用者サービスの一環で各種イベントを実施。運動を始めるきっかけ作りや目的・目標設定のきっかけ作り、利用者同士、利用者と従業員のコミュニケーションを図るなど様々な目的に合わせたイベントを実施した。オリンピック招致イベントとして実施した水泳イベントについても、大変好評であった。	
市の評価	
TAC井出山スポーツパークの中心的な施設である「屋内温水プールきらめき」での水泳イベントを中心に様々な種目においてイベントや教室を開催していただき、運動を始めるきっかけを創出していただいた。またパラリンピアンを招聘するイベントでは利用者に多くの可能性を感じさせられる機会となっていた。	
安全管理、危機管理体制等（個人情報保護、事故発生時の対応、危機管理体制等）	
指定管理者による自己評価	
本社発信の個人情報研修資料により個人情報研修は毎月実施。その他、危機管理マニュアルに則り、従業員研修を実施し、適切に対応できた。	
市の評価	
スポーツ活動には事故が起こる可能性が高いことや各施設が避難所になっていることから、危機管理マニュアルを作成し、マニュアルに沿って、事故の未然防止や事故が起こった際の対応、また避難所開設時の対応が適正になされている。また、プライバシーマークを取得されており、自主的に高いレベルの個人情報保護マネジメントシステムが確立されている。	

サービスの安定的な提供（安定性）	
事業収支（自主事業を含む）の状況（事業収支の妥当性、安定的な事業継続等）	
指定管理者による自己評価	
引き続き、指定管理料0円で実施。日常からの会員獲得方策に加え、スクールやレッスン内容を充実させることにより新たな顧客を獲得することができた。支出に関しても無駄な支出を抑えるなど実施し安定した事業運営を行うことができた。	
市の評価	
独立採算制での指定管理となるため、様々な工夫や取り組みをされることと思われるが、TACきらめきの運営を中心に、体育施設部分を含め利用者を第一に考えた施設管理を今後も心掛けてもらいたい。また、安定運営とするため、自主事業などで施設の有効活用を図るとともに、市民のスポーツ活動が促進されるような事業の展開を期待する。	

6 指定管理者の財務の状況

	平成30年度	平成29年度	平成28年度
資産	4,051,531,075	4,002,472,146	4,085,492,821
流動資産	1,255,659,142	1,162,874,265	1,261,880,816
固定資産	2,795,871,933	2,839,597,881	2,823,612,005
負債	3,799,851,823	3,780,192,830	3,871,677,597
流動負債	821,681,823	771,129,180	723,578,047
固定負債	2,978,170,000	3,009,063,650	3,148,099,550
純資産	251,679,252	222,279,316	213,815,224
資本金	50,000,000	50,000,000	50,000,000
売上高	4,439,305,551	4,478,579,948	4,308,502,353
経常利益	60,696,816	41,853,876	30,106,843

7 指定管理者の経営状況（財務・資産関係指標）

	平成30年度	平成29年度	平成28年度
自己資本比率 純資産/資産×100	6.2%	5.6%	5.2%
負債比率 (流動負債+固定負債)/純資産×100	1509.8%	1700.6%	1810.8%
固定比率 固定資産/純資産×100	1110.9%	1277.5%	1320.6%
流動比率 流動資産/流動負債×100	152.8%	150.8%	174.4%
固定長期適合率 固定資産/(純資産+固定負債)×100	86.6%	87.9%	84.0%
総資産回転率 売上高/資産×100	109.6%	111.9%	105.5%
総資産経常利益率 経常利益/資産×100	1.5%	1.0%	0.7%

8 総合評価等（今後の業務改善に向けた考え方）

指定管理者による自己評価
四年目についても大きな事故・トラブル無く終えることができた。子どもスクール、成人ともに会員数の回復ができた。今後もさらに広報活動を充実させ、会員獲得に望んでいきます。また、事業提案書記載事項についても市や近隣と連携しながらしっかりと進めていきたい。四年目は「ジムマシンの入替」、「無料シャトルバスの運行」、「子どもスイミングスクール選手コースの開講」、「ベースボールスクール開講」を実施しました。五年目は「サッカースクール開講」を予定しております。今後も生駒市のスポーツ振興の一助となるような取り組みを図り、きらめきのファンの獲得を図ります。
市の評価
無料シャトルバスの運行や体育施設部分を利用した自主事業を行っていただき、利用者数の増加や施設の有効活用に繋がったと考えている。今後も市民の運動機会創出のため、施設を活用し、利用者の拡大を図っていただきたい。なお、社員・アルバイトの垣根なく職員の研修を徹底するなど、市民サービスに重点をおいた指定管理業務に関する意識の高さは高く評価できる。来年度も様々な自主事業を通じた利用者の拡大やサービス向上による、市スポーツの更なる発展に期待しています。